

平成 27 年度青森県計画に関する 事後評価

令和 3 年 1 1 月

青森県

1. 事後評価のプロセス

(1) 「事後評価の方法」の実行の有無

事後評価の実施状況は次のとおりです。

- | |
|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 行った
(実施状況) <ul style="list-style-type: none">・令和3年3月24日 青森県医療審議会において議論 |
| <input type="checkbox"/> 行わなかった |

(2) 審議会等で指摘された主な内容

審議会等で指摘された主な内容は次のとおりです。

- | |
|---|
| 審議会等で指摘された主な内容 <ul style="list-style-type: none">・指摘事項は特になく了承された。(青森県医療審議会 令和3年3月24日) |
|---|

2. 目標の達成状況

■青森県全体（目標）

① 青森県の医療と介護の総合的な確保に関する目標

医療及び介護の総合的な確保に向け、医療従事者の確保・養成を図るとともに、在宅医療提供体制の整備により、地域における医療連携体制の充実を図る。

（目標とする指標は、事業ごとに設定。）

□青森県全体（達成状況）

1) 目標の達成状況

- ・【目標：医師のキャリア形成プログラムの作成数：5本（5人）（R2年度）】→5本（5人）
- ・【目標：特別枠の修学資金貸与医師数（基金により対応した者）に対するキャリア形成プログラム参加医師数の割合：100%（R2年度）】→100%

2) 見解

地域医療構想の達成に向けて、医療機関同士の役割分担・相互連携と医師の確保・養成が図られた。

3) 目標の継続状況

- 令和3年度計画にも当該目標に関連した目標を掲げている。
- 令和3年度計画には当該目標に関連した目標は掲げていない。

(事業No. 1)

事業の区分	4. 医療従事者の確保に関する事業	
事業名	地域医療を支える医師確保事業	【総事業費】 34,515千円
事業の対象となる区域	県全体	
事業の実施主体	県	
事業の期間	平成27年4月1日～令和3年3月31日 <input type="checkbox"/> 継続 / <input checked="" type="checkbox"/> 終了	
背景にある医療・介護ニーズ	病床の機能分化・連携を推進するため、それぞれの医療機能を担う医療従事者の確保が必要。 アウトカム指標： ・医師臨床研修マッチング数 84名（H27～H31年度のマッチング数の平均値）→84名以上（R2年度） ・上十三地域（人口10万対医師数で最も少ない圏域）の医師数 117.4人（人口10万人当たり）（H26） → 現状値以上（R1）	
事業の内容（当初計画）	地域医療に従事する医師のキャリア形成の支援と一体的に、医師不足病院への医師の配置等を行うための地域医療支援センターの運営を行う。	
アウトプット指標（当初の目標値）	・キャリア形成プログラム作成数：5本（5人） ・特別枠の修学資金貸与医師数（基金により対応した者）に対するキャリア形成プログラム参加医師数の割合：100%	
アウトプット指標（達成値）	・キャリア形成プログラム作成数：5本（5人） ・特別枠の修学資金貸与医師数（基金により対応した者）に対するキャリア形成プログラム参加医師数の割合：100%	
事業の有効性・効率性	事業終了後1年以内のアウトカム指標 ・医師臨床研修マッチング数 74名（R2年度） ・上十三地域（人口10万対医師数で最も少ない圏域）の医師数 125.1人（H30） (1) 事業の有効性 本事業の実施により、本県の医師不足が解消されていくものと考えられる。 (2) 事業の効率性 医療薬務課内に専従職員を配置し、効率的な事業実施に努めている。	
その他		